

令和7年度 佐久市立佐久平浅間小学校グランドデザイン ～知識の苗を知恵の木に・楽しくなければ学校じゃない!～

校長の願い 自分で・みんなで・世界の中で

開校から10年の節目を終え、次の10年を見据えた学校づくりをする今年度は、「知恵の木科」を中心に、教科学習でも探究的な学びを行い、これからの社会を生き抜くために必要な資質・能力を育てる学校づくりを行います。児童が自分で考え、自分で工夫し、自分の言葉で表現し、友だちや先生方と練り上げる深い学びとなるような授業を目指します。また、まわりの人と折り合いをつけながら、安心して生活できる人間関係を作り、児童が夢や志をもつためのサポートをしていきます。

【佐久市教育大綱】主体性・創造性・継続性を大事に共に生き、伸びようとする豊かな人間性 3重点「読む」「書く」「行う」

【地域の願い】

- 将来の自分をつくるために、たくさんの経験を積み生活の中で活用できる力を身につけてほしい
 - 友達や地域の方とコミュニケーションする力 (あいさつができる子、いじめのない学校)
 - 社会の中で生きるための確かな学力
- 子どもを育てる周りの大人の力をたくさん活用してほしい
 - 信州型コミュニティスクールへの協力
 - 毎日の生活の中でのサポート (見守り隊の活動、子どもへの声かけ、保護者との連携)



学校教育目標

『みんなの中でわたしになる』～ちがいをチカラにかえる学校～

めざす子ども像 ○心と体をはたらかせて共に学ぶ子ども ○寛容の心をもち 誠実で笑顔あふれる子ども

「もし君と僕がりんごを交換したら、持っているりんごはやはり、1つずつだ。でも、もし君と僕がアイデアを交換したら、持っているアイデアは2つずつになる。」
(George Bernard Shaw)

重点1 ちがいをチカラにかえる 教科学習における探究的な学び

自ら課題を見つけ、子どもと教師が個々の持っている知識や技能をもとに、考え合ったり試したりする中で伸ばす思考力・判断力・表現力

- 学習問題(問い)と見通し・かぎを子どもと共にすえた探究的な学びの推進
- 言語活動の重視
 - 課題解決に向け、アウトプットとフィードバックで、1+1=3になるようなアイデア交換の時間
 - 学習した言葉や用語を使って、ノートにまとめる「振り返りの書く活動」の重視
- 個々の子どもの資質・能力を発掘・伸長する教室 Self Development Class(自己開発学級、通称 SDC)による多様な学習の場の提供
- 教師の持ち味・専門性を活かした学習の場の提供
 - 学年内授業交換
 - 少人数学習

協働的な学び
ちがいをチカラにかえる授業づくり

言語活動

お仕事ゼミ
「知恵の木科」の充実

「学級の宝活動(中核活動)」
将来の夢や憧れを膨らませる

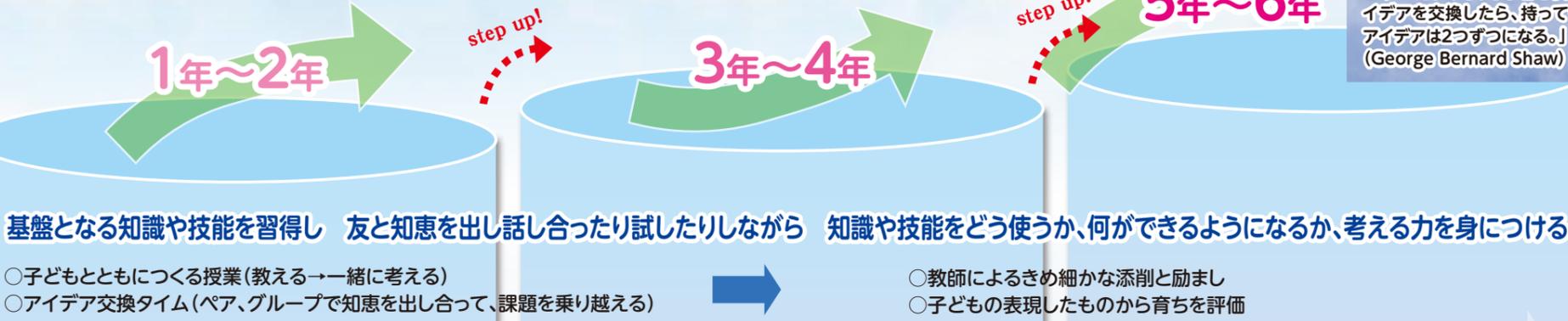
ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きるための3つの愛言葉

重点2 将来の夢や憧れを膨らませる 知恵の木科における 探究的な学び

- 子どもと教師が解なき問いに一意専心して取り組む探究的な学び「学級の宝」活動(中核活動)
 - 問いをもち、その解決に向けて試行錯誤したり、アウトプットとフィードバックを繰り返したりすることで学びを深化させる。
- 異学年で、地域のプロから学ぶ探究的学習「お仕事ゼミ」

重点3 ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きるための3つの愛言葉 ～「笑顔」「寛容」「正直」～

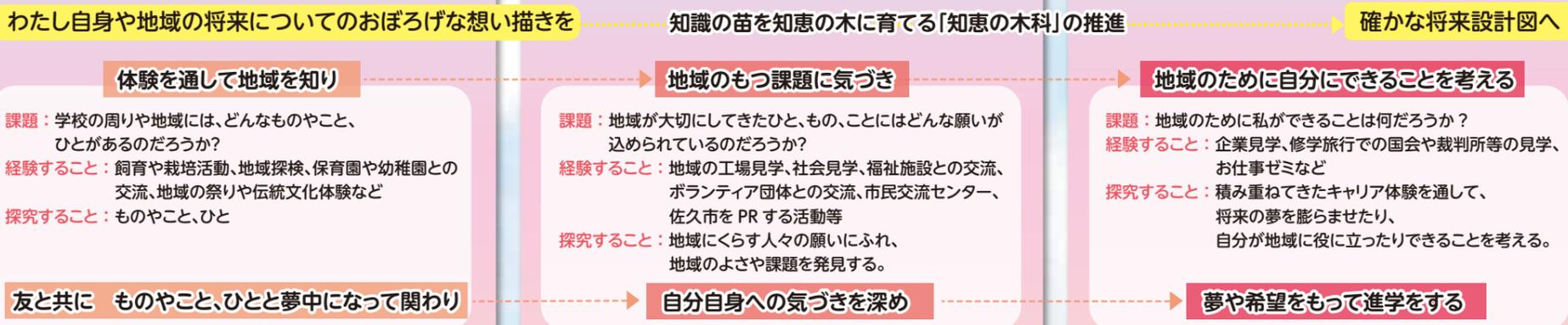
- みんなで守る「えがお宣言」
 - 笑顔で元気にハイタッチ挨拶
 - 異年齢で学ぶ全校道徳・全校特活
 - 「よりよく くらす」工夫のできる児童会・学級活動
- 笑顔、歌声、花いっぱい
 - ハーモニーロードに広がる「歌の交流」
 - 参観日の歌のおもてなし
 - 親子で育てる花いっぱいの学校(ペランダや玄関等)
- 正直の神様が住む学校
 - 自分にも他人にも正直に生きる
 - 「ごめんね・いいよ」で寛容に生きる



きれいなノートから(ていねいに書く) → 考えるノートへ(自分の考えを書く) → 使えるノートへ(家庭で付け加えて書く)

書くこと=自分を整理すること、そのままでは消えてしまうもやもやとした「感じ」や「おもい」にカタチを与えること、自分にも他者にも自分が見えるようにすること=思考力、判断力、表現力の総体
話し合うこと=一人では気付けなかった考えや試し方に会おうこと、自分自身の見方や考え方を深めること

- | | | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|--|--|
| (主なキャリア経験)
○ようこそ保育園・幼稚園
○お仕事ゼミI | (主なキャリア経験)
○ありがとう!見守り隊感謝の会
○お仕事ゼミI | (主なキャリア経験)
○市内施設巡り(社会科)
○お仕事ゼミII | (主なキャリア経験)
○お仕事ゼミII
○県都探訪(社会科) | (主なキャリア経験)
○お仕事ゼミIII
企業訪問
○自動車工場見学など(社会科) | (主なキャリア経験)
○お仕事ゼミIII
○国会や最高裁判所見学など |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|--|--|



友と共に ものやこと、ひとと夢中になって関わり

自分自身への気づきを深め

夢や希望をもって進学をする

いじめの未然防止に向けた教育相談員・SCによる面談、児童相談所とのケース会議、SSWによる外部機関との連携、SNS講演会など
子どもの「小さな変化」を見逃さない、迅速で丁寧な対応、教育相談日(毎週水曜日)、相談窓口の設置(校内2カ所)

花づくり、日常的な授業参観や学校支援、保護者の願いや思いを共有する学級PTA、家庭訪問や懇談会などによるきめ細かな情報交換など
新領域「知恵の木科」での講師、ボランティア協力、コミュニティスクール推進委員会(PTA、サポーターの会、民生児童委員、コーディネーター等)

学校生活を支える基盤
チーム佐久平浅間

外部力
教師力
子ども力
保護者力
地域力

えがお宣言
◆自信「いね」「すいね」自分のいところ友だちのいところを見つけます
◆絆「○○さんおはよう」名前を呼んであいさつします
◆協力「いしよにやろう」「手伝おうか」助け合い乗りこえます
◆素直「ありがとう」「ごめんね」を伝えます
◆決意 いじめはしません 許しません 佐久平浅間小学校児童会

みんなで実行する「えがお宣言」

学校生活の土台 ①清掃無言 ②靴そろえ ③心を込めた挨拶